

愛媛県産の栗の渋皮エキスを使った 国産初リキュールの製造販売

＝プライベートブランド「マリーン・スピリッツ」商品化への取り組み＝

支援機関:愛媛県中小企業団体中央会

支援内容:経営力の向上支援

支援区分:経営革新

経営革新事例

地域資源活用事例

農商工連携事例

見えない資産活用事例

桜うづまき酒造 株式会社

Information

【企業概要】

社名:桜うづまき酒造株式会社

代表者:篠原 成行

業種:清酒製造業

所在地:松山市八反地甲71番地

資本金:35,000,000円

設立:昭和26年

従業員:20人



◆ 新商品開発の経緯

当社は、明治4年創業し昭和26年に現在の株式会社となった歴史ある酒造メーカーであり、日本酒、焼酎をはじめ発酵調味料(みりん)も製造販売している。

今回、中小企業団体中央会から愛媛県産の栗を原料とする機能性成分ポリフェノールを含む栗の渋皮から精製した粉末を紹介いただき、これを使った新しいリキュール類を限定製造販売するためにPB生産を計画した。

当社にとっては既存の栗焼酎がベースであり、自社の栗焼酎の製造技術を応用し、1タンク単位での「マリーン・スピリッツ」(リキュール類)の生産が出来るため、製造面でのリスクが小さい。販売業者から瓶や包装材料を有償支給で調達し、受注量に応じて瓶詰・出荷作業を行うので、これら

の材料費の在庫リスクも回避される。

また、愛媛県産の栗で造った栗焼酎を、自社の新商品として既存の弊社関連会社「うづまき商事株式会社」の販売チャンネルで販売する。



◆ 既存事業との相違点

一般的なP B生産商品は、低価格志向のため生産量や操業度を維持するメリットがあるが、付加価値が低いというデメリットがある。

今回のP B生産商品は、特定顧客をターゲットにした限定商品であり、その用途もイベントの記念品、贈答品が主になるので、販売価格が高く設定されている。従って、P B生産商品の出荷価格も従来のものより高く設定され、付加価値の高い新商品となる。

愛媛県産の栗を原料とする栗焼酎に機能性成分ポリフェノールを含む栗の渋皮から精製した

粉末を漬け込んだ新商品「マリーン・スピリッツ」(リキュール類)を開発し、特定顧客を持つ販売業者のプライベート・ブランド(P B)商品として生産・出荷する。

付加価値の高いP B商品を開発・生産することにより、収益性および付加価値生産性の向上を図る。

また今までは、中国産の栗を使った栗焼酎を製造販売していたが、今回は愛媛県産の栗を使った栗焼酎も自社新商品として販売する。

◆ 新商品の特徴と販売方法

新商品「マリーン・スピリッツ」は、既存の1年もの栗焼酎に栗の渋皮から精製した粉末を1ヵ月間浸漬することにより、「3年もの」「5年もの」と同等なコクが生まれることが特徴である。平成20年に製造した試作品は、海上自衛隊を中心とする特定顧客から好評を得ている。

販売方法は、海上自衛隊艦船の就航や退艦時に

艦船をデザインした特別な瓶に「マリーン・スピリッツ」を詰めて、記念品として販売される。また、お中元・お歳暮用として同じく艦船をデザインした瓶で海上自衛隊の隊員を対象として販売される。

さらに、販売業者は、海上自衛隊の基地がある地区の飲み屋さんへの販売を計画している。



「商品サンプル1」



「商品サンプル2」

◆ 新商品の開発と経営革新のステップ

① 新商品「マリーン・スピリッツ」の開発・生産

1 マリーン・スピリッツ製造免許

当社が既に高松国税局より取得しているリキュール製造免許で製造ができることを確認。

2 愛媛県産の栗の調達

愛媛県産の栗を原料とした栗焼酎を製造するため、県内業者から対象の栗を調達する。

3 栗焼酎の仕込み

既存の栗焼酎の仕込みにマリーン・スピリッツ用2タンク分を加えて仕込みを行う。

4 マリーン・スピリッツの生産

販売業者より栗の渋皮から精製した粉末を調達し、栗焼酎のタンクに漬け込む。1タンク分(720ml×5,500本)のマリーン・スピリッツを製造する。1ヵ月後より出荷が可能となる。

5 マリーン・スピリッツの営業活動

提携した販売業者が、永年、取引実績のある海上自衛隊の各基地より、イベント用・贈答用として、マリーン・スピリッツの受注を獲得する。1年目は既に何件かの予約を獲得している。さらに、基地周辺の飲み屋さんへの売り込みを行う。

販売提携先 有限会社ハヤシスポーツ 代表取締役 林 裕之
本社 京都府舞鶴市字引土300

② マリーン・スピリッツの受注・出荷

1 マリーン・スピリッツの受注

販売業者が特定顧客への営業活動を行い、受注が確定した分を当社へ発注する。

2 瓶の有償支給

販売業者は、受注が確定した分の瓶を調達し、当社へ有償で支給する。

3 マリーン・スピリッツの瓶詰・出荷

受注が確定した分の瓶が支給されたら、当社はマリーン・スピリッツの瓶詰と梱包作業を行い、販売業者へ指定納期に運送便にて出荷する。

4 瓶のデザイン加工と包装

販売業者は、瓶に艦船のデザインをレーザー加工にて行うとともに包装作業を行う。

5 出荷代金の請求と回収

出荷実績に基づき代金の「請求書」を販売業者へ発行し、取引条件に基づいて代金回収を行う。

③ 愛媛県産栗焼酎の生産販売

1 愛媛県産栗焼酎の仕込み

既存の栗焼酎の仕込みと同じ技術方法で行う。

2 愛媛県産栗焼酎の瓶詰

既存の栗焼酎の瓶詰と同じ技術方法で行う。

3 愛媛県産栗焼酎の販売

自社の新商品として既存の弊社関連会社「うづまき商事株式会社」の販売チャンネルで販売する。



Staff voice

◆ 支援に携わったスタッフの声

愛媛県産の栗の渋皮のエキスを焼酎に使用したいとの希望をもたれていた(有)DMナッツコーポレーションの製造部長と、その販売権を譲渡した先の(有)ハヤスポーツの社長が共に当中央会を訪れ、国産初の新商品「マリン・スピリッツ」の開発・生産・販売について熱く語られました。完成の見込みはすでに付いており本格的に製造を引き受けてくれる蔵元を探してほしいとのことでした。

応援コーディネーターが愛媛県酒造協同組合の協力を得て、県内の蔵元でPB生産を引き受けてくれるところを探したところ、「桜うづまき酒造(株)」の社長が引き受けてくださるようになりました。

三社の意見を調整するとともに、当社の経

営革新計画を専門家をお願いしながら策定し、本格的に取り組むこととなりました。

「マリン・スピリッツ」が愛媛県産栗の有効活用や両社の売り上げ増に貢献できる商品として、これから伸びることが期待されています。



応援コーディネーター
小野 利博